

令和2年度 国見トンネル防災訓練

国見トンネル：鹿児島県肝属郡肝付町、旧高山町と内之浦町を結ぶ県道561号神之川～内之浦線にある長さ3,300mのトンネルで、2002年12月に開通。

令和2年11月27日、国見トンネル内での交通事故を想定し、対応する各機関が連携しながら、迅速かつ、安全、的確な救助及び消火活動訓練を実施しました。

救助活動



救急活動



消火活動



知っていますか？国見トンネル内防災設

（押しボタン式通報装置）

ボタンを押すと、肝付警察署と消防本部に設置してある警報が鳴動して、トンネル内事故発生を知らせ、トンネル入り口でも表示板で



非常電話



（非常電話） 「押しボタン式通報装置」を押した後に事故詳細をこの電話で伝えてください。道路両側にそれぞれ200m間隔で設置してあります。扉を開けると、警察と消防を選択す

（消火栓） 消火栓はトンネル内で発生した火災に対する初期消火用の放水設備で、一人でも容易に放水操作が可能です。消火器2本も併設されています。50m間隔で計67箇所あります。



国見トンネル



閉会式

参加機関

- ・肝付警察署
- ・肝付町
- ・肝付町消防団(団本部、本城分団、北方分団、南方分団)
- ・大隅肝属地区消防組合(東部消防署、内之浦分署、中央消防署)
- ・鹿児島県大隅地域振興局建設部